

## ご使用上の注意

ここに示した注意事項は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐためのものです。必ず守ってください。

表示内容を無視して、誤った使い方をした時に生じる危害や損害の程度を、下記の表示で区分して説明しています。

**警告** この表示は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。

**注意** この表示は、「傷害を負う可能性または物的傷害の発生する可能性が想定される」内容です。

お守りいただく内容の種類を、下記の表示で区分して説明しています。(表示の一例です。)

**禁止** この表示は、してはいけない「禁止」内容です。

**強制** この表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

**警告** 小さな部品は、幼児の手の届く所に置かないでください。万一、飲み込んだ場合は、すぐに医師の治療を受けてください。

**分解禁止** 分解したり改造しないでください。故障の原因になります。

**注意** 時計は精密機器です。落としたりして衝撃を与えないでください。故障や破損の原因になります。

## アルカリ電池について

- 警告**
- 電池からもれた液が眼に入った場合は、失明するおそれがありますのですぐにきれいな水で洗い、医師の治療を受けてください。また、皮膚や衣服に付着した場合は、水で洗い流してください。
  - ショート、分解、加熱、火に入れるなどしないでください。液もれ、発熱、破裂の原因になります。

## 電池一般について

- 注意**
- 電池の使い方を間違えると、発熱、破裂の危険や液もれにより人体や時計周りを傷めることがあります。
  - +(プラス)、-(マイナス)を逆に入れないでください。
  - 指定された新しい電池を使用してください。
  - 古い電池と新しい電池、種類の異なる電池の混用をしないでください。
  - 使い切った電池は速やかに取り出してください。
  - 長期間使用しない場合は、電池を取り出してください。
  - 電池交換時は、電池と時計の端子(接触部)の汚れを落としてから入れてください。

## ご使用場所の注意

**禁止** **注意** 下記のような場所では使わないでください。機械やケース、電池の品質が低下し、精度不良や時計、電池の寿命が短くなります。

- 温度が+50℃(50度)以上になる所。例えば、長時間直射日光のあたる所。暖房器具等の熱風や火気に近い所。
- 温度が-10℃(氷点下10度)以下になる所。(プラスチックの部品や電池の劣化が起きることがあります。)
- 浴室など、湿気の多い所。
- ほこりが多く発生する所。(空気中のちり等が機械部にたまって、時計が止まることがあります。)
- テレビ・OA機器・オーディオのそばなど強い磁気が発生する所。(磁力の影響で、時計の進みや遅れが生じたり、止まることがあります。)
- 車中や船舶、工事現場など、振動の激しい所。
- 温泉場など、ガスの発生する所。
- 多くの油を使用する所。(霧状になった油分がケースや機械部に付着し、汚れや止まりの原因になります。)
- プラスチック製の時計の場合、軟質のポリ塩化ビニルに長い間、直接ふれさせておくと、相互に色移りしたり、付着することがあります。

## お手入れについて

長くご愛用いただくために、2~3年に一度の点検・調整(有料)をおすすめします。販売店にご相談ください。

- 汚れがひどい時は、水でうすめた中性洗剤や石けん水を、やわらかい布に少量つけてふき取り、その後、からぶきしてください。
- ケースなどのよごれ落としに、ベンジン、シンナー、アルコール、スプレー式クリーナー類は、使用しないでください。

## おもな製品仕様

■自動受信時刻修正機能について  
受信回数………1日12回  
※受信中は電波を受ける関係で、秒針の動きが不規則になることがあります。

時 間 精 度	受信に成功したときの表示誤差(受信直後) 秒針 ±1秒 時針/分針 目盛りに対して±3度 受信できない場合 平均月差 ±20秒(常温でのクォーツ精度)
使用温度範囲	-10℃~+50℃
アラーム音	ベル音
アラーム精度	セットした時刻に対して±0秒
使用電池	1.5V単3形アルカリ乾電池(JIS規格LR6) 4本
電池寿命	約1年(1日にアラーム10秒、照明自動点灯7時間使用)
そ の 他	標準電波による時刻修正、電波受信ON/OFF切り替え 電波受信確認機能(音による成功・失敗確認) アラームオートストップ、文字板面自動照明 明暗センサーによる秒針停止、電池の交換時期お知らせ

- 付属の電池は、工場出荷時に入れていますので、電池寿命が製品仕様より短い場合があります。
- 製品仕様は改良のため予告なく変更することがあります。

## 3. 電波受信機能のON/OFF操作

電波受信スイッチを「OFF」にしますと、電波の受信を行わないで、クォーツ精度で時刻を表示します。受信できない、誤受信しやすい場所で使用する、意図的に表示時刻を変えてお使いになる場合などのときには「OFF」にします。

- 受信に成功した状態で電波受信スイッチを「OFF」にすると、24時間以内は、受信確認ボタンを押すと「受信成功」を意味する電子音が鳴ることがあります。
- 「OFF」のときは、「ON」のときと同様に、電池を入れたときや強制受信ボタンを押したときに、時分針および秒針が停止または早送りしたりしますが、受信は行わずに時刻の表示になります。

## 4. 電池の交換時期お知らせ機能

電池電圧が低下すると、電池の交換を促すために、アラームボタンを「ON」にしたとき、電子音で「ピー・ピー」と警告しますので、すべて指定の新しい電池に交換してください。

初めて警告音が鳴りだしたときより、1ヵ月程度は正常に動きませんが、ご使用状態によりこの期間は前後しますので、お早めに電池の交換することをお勧めいたします。

- ベル音の鳴り方が小さくなったらお早めに電池を交換してください。正常に時刻を表示しているのに、アラーム音が小さい、アラームが鳴らないなどの現象が発生します。
- この時計はアルカリ乾電池の特性に合わせて設計されていますので、松下電池工業株式会社製「オキシライド乾電池」は使用しないでください。使用した場合、時計が正常に動かない、電池の寿命が短くなるなどの不具合が生じることがあります。

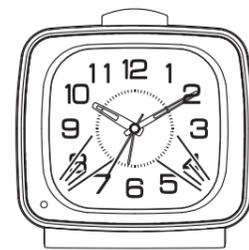
## 5. 明暗センサー

光を感知し暗くなると秒針を12時の位置で停止します。また、自動点灯スイッチが「ON」のとき、文字板面を照明します。昼間や夜間照明時などでも明るさが不足するとセンサーが働きます。

## 6. 照明の自動点灯

時計裏面の自動点灯スイッチを「ON」にすると、明暗センサーが暗いと判別したときに、文字板面を照明します。  
※強制受信ボタンを押した後など受信中は消灯します。  
※受信確認ボタンを押してすぐ離すと約3秒間照明し、受信確認ボタンを押し続けている間は照明します。また、自動点灯中に受信確認ボタンを押すとより明るくなります。

自動点灯  
ON 上げる  
OFF ↑



## CITIZEN

# 電波時計 (ベル音目覚まし時計)

## 取扱説明書

### ～ 製品の特長 ～

標準電波を受信して正しい時刻に合わせます

アラームは合わせた時刻にピッタリと鳴ります  
(ジャストアラーム)

暗くなると自動的に照明します

お買い上げありがとうございます。

- ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みの上、正しくお使いください。
- この取扱説明書はお手元に保管し、必要に応じてご覧ください。

取扱説明書番号 E134-CXXY

CITIZEN はシチズンホールディングス株式会社の登録商標です。

## アフターサービスについて

この時計のアフターサービスは、お買い上げ販売店がいたします。次の記載事項と保証書をよくお読みの上、ご利用ください。

- 修理部品の保有について  
この時計の修理用性能部品(電子回路、歯車等)は製造打ち切り後、3年間を基準に保有しています。ただし、外装部品(ケース・文字板等)の修理には、類似の代替品を使用させていただくこともあります。
- 修理可能期間について  
無料保証期間が過ぎても、この時計の性能部品保有期間中は、原則として有料修理が可能です。ただし、修理には販売店と修理工場の往復運賃・諸掛り費用も加わり、商品により修理代金が高額になる場合がありますので、販売店とよくご相談ください。

- 転居または贈答品の場合  
転居または遠隔地からの贈答品で、お買い上げ販売店でのアフターサービスが受けられない場合は、お客様相談室にご相談ください。(保証期間中の場合は、販売店の保証書が必要です。)

アフターサービスなどについてご不明なことがありましたらお客様相談室にお問い合わせください。お問い合わせに際しては、製品番号(4RK403)をお伝えください。

## お問い合わせ先

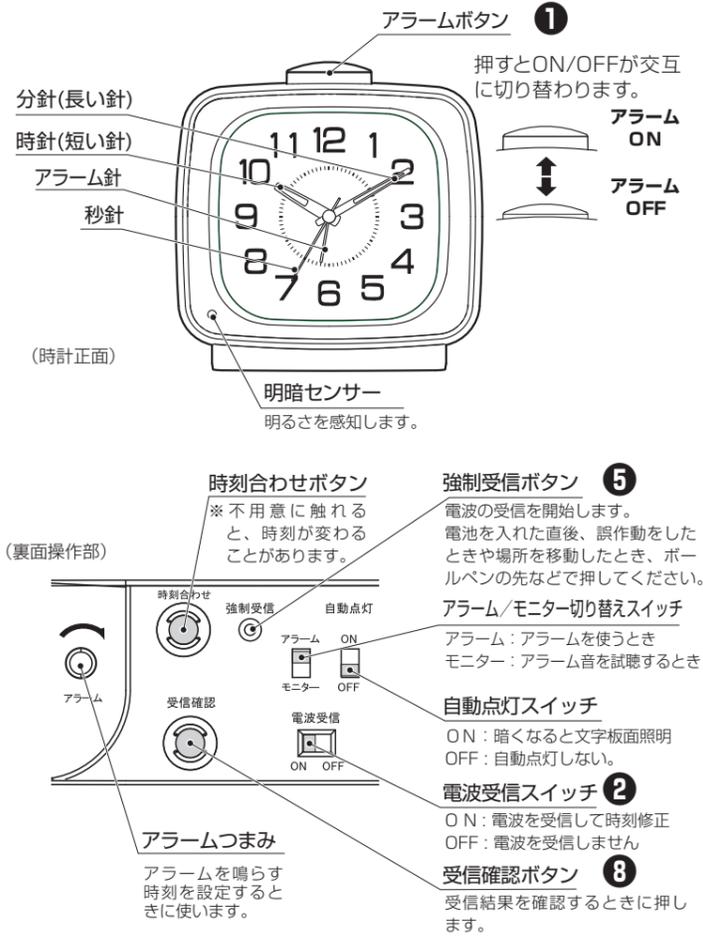
■お客様相談室 フリーダイヤル ☎0120-557-005  
受付時間 9:00~17:00  
(土日、祝日および当社休日除く)

発売元 **リズム時計工業株式会社**

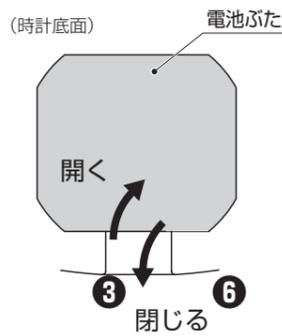
本社 ☎330-9551 埼玉県さいたま市大宮区北袋町1丁目299番12  
http://www.rhythm.co.jp

# 1. 電波を受信させて時刻を合わせます

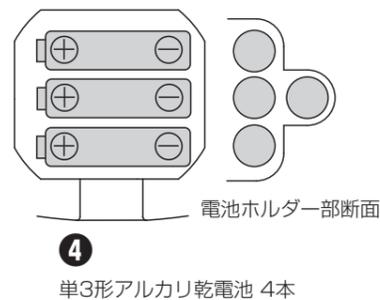
●図は操作説明用ですので、実際の商品とデザインが異なる場合があります。



## 【電池ぶたの取り外し/取り付け】



## 【電池の入れ方】



電波時計の概要や設置場所については、別紙「電波時計について」をお読みください。

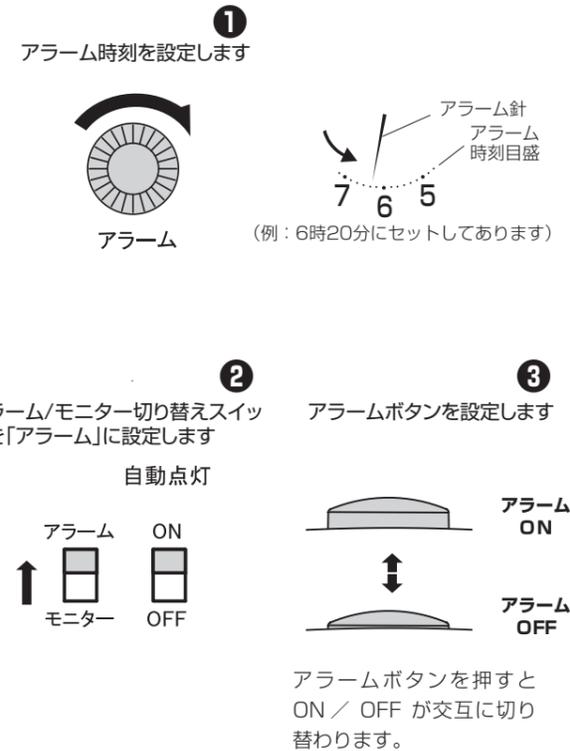
- 1 アラームボタンを押して「OFF」にします**  
アラームボタンが「ON」のとき、電波受信の確認ができなくなったり、電波受信後、アラームが鳴ることがあります。
- 2 電波受信スイッチを「ON」にします**
- 3 電池ぶたを取り外します**
- 4 電池を入れます**  
電池ホルダーの⊕⊖表示に合わせて電池を入れます。  
○電池を交換するときは、すべて指定の新しい電池に交換してください。
- 5 強制受信ボタンを押します**  
先の細いボールペンなどで強制受信ボタンを押してください。  
○電池を交換したときには、強制受信ボタンを押して再受信させてください。
- 6 電池ぶたを取り付けます**
- 7 受信を終了し、針が動き始めるまで待ちます**  
およそ2分～15分後に時針・分針・秒針が早送りで時刻を指します。  
○針は受信中停止しています。  
○受信中は、操作ボタンには触れないでください。
- 8 受信結果を確認します**  
受信確認ボタンを押します。電波受信に成功した場合、「ブ、ブ、ブ…ピ、ピ、ピ、ポーン」と確認音が鳴ります。  
確認音が鳴らない場合は、受信に失敗していますので、「電波を受信できない場合」の項をご覧ください。  
○受信に失敗した場合、表示されている時刻は正しくありません。  
○受信に成功しているのに、表示されている時刻が電話の時報サービスと異なっている場合は、ノイズにより誤受信した可能性があります。強制受信ボタンを押して、再度受信させてください。

**電波受信確認音機能について(ジャストセッティング時報機能)**  
24時間以内に受信している場合、明るいところで受信確認ボタンを押すと、「ブ、ブ、ブ…ピ、ピ、ピ、ポーン」と確認音が鳴ります。腕時計などの正確な時刻合わせにも活用できます。  
※「ポーン」の音は毎0、10、20、30、40、50秒に鳴ります。

## 時刻を手動で合わせる方法

標準電波を受信できない場合の時間精度はクォーツ精度になります。  
※手動で時刻を合わせても、電波受信スイッチが「ON」の場合、電波の受信に成功すると時刻を修正します。  
※針が早送りしているときは、通常の動きになってから操作してください。  
時刻合わせボタンを押すと、時・分針の修正モードに入り、時針・分針・秒針が動き始めます。  
○時刻合わせボタンを押して、すぐに離れた場合は1分進みます。  
○時刻合わせボタンを押し続けた場合は、早送りで動きます。このとき、秒針は12時位置になると停止し、時針と分針は動き続けます。  
秒針の動きについて  
「時刻合わせボタン」を離れた時点でゼロ秒から秒を刻み始めます。このとき秒針が12時位置に止まっていなかった場合は、秒針を早送りで現在時刻の秒位置に移動します。

# 2. アラーム(目覚まし)の使い方

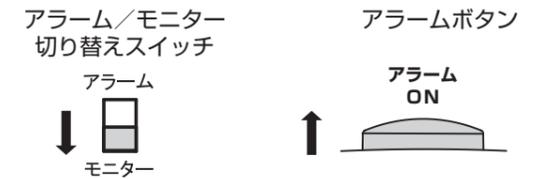


## アラームご使用上の注意

アラームを長期間使用しませんでした、アラーム音(ベル)の鳴りが悪くなることがありますので、2～3か月に1回、1分程度鳴らすことをおすすめします。

## アラーム音の試聴方法

- ①アラーム/モニター切り替えスイッチを「モニター」側にします。
- ②アラームボタンを「ON」にするとアラームが鳴ります。「OFF」にすると止まります。  
※試聴後は「アラーム」に設定してください。

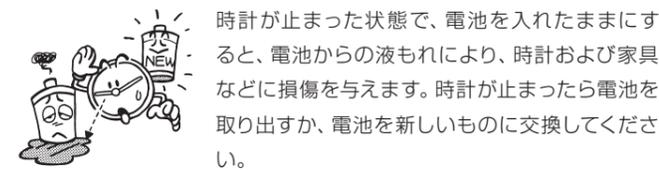


※電波受信中はこの機能は使用できません。

## アラームつまみを回してアラーム音を確認する方法

- アラームつまみを回してアラーム音を確認するには、次のいずれかの方法があります。
- ①アラームボタンを「OFF」にし、アラームつまみを回して、アラーム針を時計が指している時刻に合せ、アラームボタンを「ON」にしてください。  
※アラームボタンが「ON」の状態、アラームつまみを回して時計が指している時刻に合せた場合は鳴りません。この場合、一度アラームボタンを「OFF」にし、その後「ON」にしてください。
  - ②アラームボタンを「ON」にし、アラーム時刻を時計が指している時刻より約20分程度進んだ時刻に合せれば、その時刻に鳴ります。

## 電池からの液もれに注意



## 電波を受信できない場合

- 朝までそのまましておく  
一般に、夜間は電波を受信しやすくなるので、一晩そのままにしておくと受信できる可能性が高くなります。
- 場所を変える  
電波の受信しやすい窓ぎわや、電波の送信所(取扱説明書の日本地図を参考)に、なるべく時計の正面または裏面が向くように置きます。次に、強制受信ボタンを押して、2～15分間そのまま待ちます。
- 手動で時刻を合わせる  
ベランダなど屋外で、電波の受信を成功させるか、手動で時刻合わせをしてからご使用ください。この場合、電波を受信できないため、時間精度はクォーツ精度になります。